

プレスリリース（2023年9月20日）

本社兼横浜営業所を大幅リニューアル

オートリブ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：コリン・ノックトン）は、本社兼横浜営業所のうち、イノテックビル4階フロアのスペースを大幅にリニューアルしました。

このリニューアルは、コロナ禍以降のニューノーマルの働き方を推進し、従業員の働きやすいオフィス環境づくり、作業効率や生産性の向上を図るとともに、営業・購買・品質・一般管理など様々な部門の従業員同士のコラボレーションの促進を目指して実施しました。

オフィスの特徴としては以下の通りです。

- ・固定席を廃止し、フリーアドレス制を導入
- ・個室型の会議ブースやオープンミーティングスペース、上下昇降デスクなど様々なスペースや座席を設置
- ・従業員がその日の仕事の内容や気分に合わせて、最適な場所を選べる考え方（ABW=Activity Based Working）を導入

また、ジャパンテクニカルセンターつくば、名古屋営業所でもオフィスをリニューアルいたしました。当社では在宅勤務制度をはじめ、従業員の働きやすい環境づくりを引き続き推進していきます。



通常席



ABWグループ席



リラックススペース



セミフォーカスエリア



ABWファミレス席



ABWシアター席



受付



会議室

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

オートリブ株式会社 広報ブランディング室 六車（むぐるま）

E-mail : AJP-Comteam@autoliv.com

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセイフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセイフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。

27カ国に広がる約70,000人もの従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、20の衝突試験装置を保有しています。2022年度の売上高は、88億米ドルです。株式をニューヨーク証券取引所（NYSE: ALV）に、スウェーデン預託証券をナスダック・ストックホルム（ALIV sdb）に上場しています。

オートリブ株式会社（オートリブ 日本法人）について

オートリブは1987年に日本でオフィスを立ち上げ、35年以上もの間、主に日本の完成車メーカー向けに自動車を含めたモビリティの安全ソリューション（エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど）の開発、製造、販売を行っています。日本のお客様の営業窓口としてグローバルでも重要な拠点であり、テクニカルセンター、生産工場、営業拠点を日本国内に持ち、2,000人以上の従業員が働いています。

2022年度の売上高は、926億7,900万円です。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

www.autoliv.jp オートリブ株式会社（日本）オフィシャルコーポレートサイト（日本語）

www.instagram.com/autolivjapan オートリブ株式会社（日本）公式インスタグラム（日本語）